



CHIBA
UNIVERSITY

取材のご案内

平成28年 3月 29日
国立大学法人 千葉大学

「グローバル千葉大学の新生」 4月8日(金) 千葉大学国際教養学部開設記念シンポジウム

～千葉市長、学外有識者等を交えたパネルディスカッション～
「千葉大学のグローバル化に期待すること」

国立大学法人千葉大学は、2016年4月1日に新設する国際教養学部の開設記念として、「グローバル千葉大学の新生」というテーマで、本学部を含む、千葉大学全体のグローバル化について、学内外の有識者とともに考察するシンポジウムを開催します。

シンポジウムの概要

- 【日 時】 2016年4月8日(金) 14:30～17:30 (受付13:30～)
- 【会 場】 千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館大ホール
- 【参加費】 無料 (申込不要)
- 【内 容】 ※詳細プログラムは次ページ

■招待講演 (英語・同時通訳あり)

「A Liberal Arts Education Lies at the Core of a Philosopher-King」
～教養教育は哲人王の真髄～ (Santa J. Ono シンシナティ大学長)

教養教育の重要性について、プラトンの「哲人王」を挙げてお話しするほか、教養教育が養成する思考やスキルについて語ります。

■講演

「千葉大学のグローバル化の現状について」 (渡邊 誠 千葉大学理事 (教育・国際))

■パネルディスカッション「千葉大学のグローバル化に期待すること」

[パネリスト]

- ・熊谷 俊人 氏 (千葉市長)
- ・石塚 幸男 氏 (イオンリテール株式会社取締役専務執行役員管理担当)
- ・小林 浩 氏 (リクルート進学総研 所長、リクルート「カレッジマネジメント」編集長)
- ・中根 正義 氏 (毎日新聞社「教育と新聞」推進本部 大学センター長)
- ・小澤 弘明 千葉大学国際教養学部長、副学長 (教育改革)

【国際教養学部について】

千葉大学の10番目および41年ぶりの新学部として開設する国際教養学部は、「つねに、より高きものをめざして」という大学の基本理念に基づき、グローバル社会・現代日本・地域という複合的視点から国際理解と日本理解の双方を備えた上で、俯瞰的視野、多元的な視点でものごとを考え、独自の視点から課題を発見・解決し、世界へ発信することができる人材の育成を目的としています。千葉大学のグローバル化を進めるパイロット学部として、アクティブラーニングによりグローバル時代の教養教育を推進する先進的な学部です。



本件に関するお問い合わせ・取材のお申込み

千葉大学企画総務部総務課 (担当: 前田)

TEL:043-290-2083 メール: secretary@chiba-u.jp

【詳細プログラム】

14:30 開会挨拶（小澤 弘明 千葉大学国際教養学部長、副学長（教育改革））

14:40 学長挨拶（徳久 剛史 千葉大学長）

14:50 来賓挨拶

15:00 招待講演「A Liberal Arts Education Lies at the Core of a Philosopher-King」

～教養教育は哲人王の真髄～

（Santa J. Ono シンシナティ大学長）

第28代学長で同大学初のアジア系トップである。2013年、在シンシナティ日本国名誉領事に任命。祖父は、千葉県知事も務めた小野哲氏。眼疾患分野の卓越した研究者の顔をあわせ持つ。



15:45 講演

「千葉大学のグローバル化の現状について」（渡邊 誠 千葉大学理事（教育・国際））

16:15 パネルディスカッション

[テーマ] 「千葉大学のグローバル化に期待すること」

[パネリスト・話題提供テーマ]



・熊谷 俊人 氏（千葉市長）

「千葉市のグローバル化の取り組み（仮）」



・石塚 幸男 氏（イオンリテール株式会社取締役専務執行役員管理担当）

「グローバル企業に求められる人材像」



・小林 浩 氏（リクルート進学総研 所長、リクルート「カレッジマネジメント」編集長）

「日本の高等教育の将来像とグローバル化」



・中根 正義 氏（毎日新聞社「教育と新聞」推進本部 大学センター長）

「大学におけるグローバル人材養成の現状（仮）」

・小澤 弘明 千葉大学国際教養学部長、副学長（教育改革）

[ディスカッション] 以下の四点を柱とした議論を展開予定。

(1) 日本社会の変化の方向性

(2) グローバル人材に求められる資質とは何か

(3) 千葉大学国際教養学部に期待すること

(4) 千葉大学全体のグローバル化に期待すること

17:25 閉会挨拶（中谷 晴昭 千葉大学理事（企画））

取材申込書

取材を希望される方は、**4月7日まで**にメールにて一報いただくか、以下の欄にご記入の上、FAXでお送りください。

御社名		連絡先 電話番号	
御名前		カメラ	スチール or ムービー

受付担当 FAX 043-290-2011